

令和8年3月13日  
算数・数学WG  
理科WG  
資料3

# 民間企業による次世代教育活動の意義 @文科省中教審理科WG

---

2026.03.13

株式会社リバネス 代表取締役社長CCO 井上 浄

# 井上 浄

いのうえ じょう

博士(薬学)/ 薬剤師

株式会社リバネス 代表取締役社長 CCO  
(Chief Culture Officer)

熊本大学薬学部 先端薬学教授

慶應義塾大学薬学部 訪問教授

北里大学薬学部 客員教授

武蔵野大学アントレプレナーシップ学部 客員教授

経済産業省:産業構造審議会委員

経済産業省:未来の教室とEdTech研究会委員

文部科学省:中央教育審議会委員

JST スタートアップエコシステム共創委員

NEDO技術委員

株式会社ヒューマノーム研究所 取締役

株式会社メタジェン 特別顧問

他ベンチャーの顧問多数



Joe INOUE



@joinoue

**研究者であり、アントレプレナーである**

# 株式会社リバネスとは

- 2002年に大学院生15人で創業、様々な分野の研究者が社会課題を解決しようと集まった**研究者集団**

## ビジョン

科学技術の発展と地球貢献を実現する

## ミッション

地球上で最も効果的な知識製造業を行う企業群になる

## コアコンピタンス

サイエンスとテクノロジーをわかりやすく伝える

## スローガン

身近なふしぎを興味に変える

- アカデミアでの研究経験豊富なメンバーで構成

博士号 43%  
修士号 57%

農学 / 生命科学 / 生物学 / 機械工学 / 電子工学  
情報工学 / 化学 / 薬学 / 医学 / 心理学 etc.



- 日本国内のみならず、グローバルに展開 | リバネス単体 69名 / リバネスグループ 約360名



日本  
東京/大阪



アメリカ



イギリス



シンガポール



マレーシア



フィリピン

# 祖業は先端科学教育

## 創業以来、20万人以上に「出前実験教室」を提供

「身近なふしぎを興味に変える」をコンセプトに、小中高生に科学・技術の面白さや魅力を届ける「出前実験教室」を開始、日本で初めてビジネス化しました。今日に至るまで、20万人以上の子どもたちにその機会を作ってきました。専門性をもったさまざまな研究者スタッフとともに普段体験できないものを体験し、そして共感しあうことで、日々の学びに変化を与えると共に、研究活動のきっかけになります。これまでにオリジナル実験教室を200以上、様々なプログラムを開発しています。



実験教室を通して…



研究経験のあるスタッフが  
各班に1人つく!

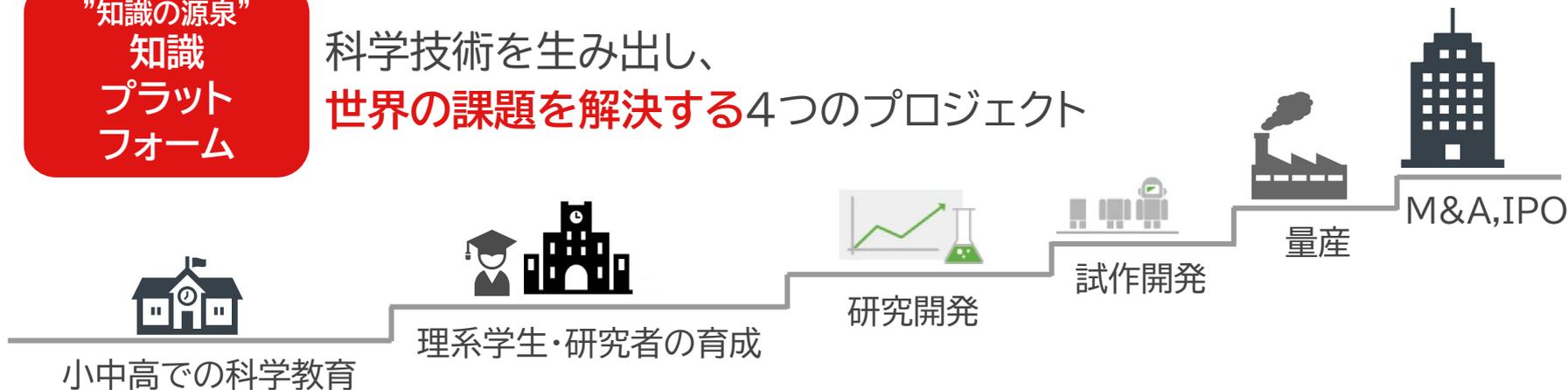


対象に合わせて科学や技術をわかりやすく伝える  
(サイエンスブリッジコミュニケーション)

# 祖業から積み上げてきた課題解決の4つのプロジェクト

”知識の源泉”  
知識  
プラット  
フォーム

科学技術を生み出し、  
世界の課題を解決する4つのプロジェクト



**ED**  
Education  
Development

教育応援プロジェクト

中高生・先生の研究活動を  
大学・企業で応援する

学校教員:2,303名  
小中高校生:10,415名

**HD**  
Human  
Development

人材応援プロジェクト

若手人材の研究キャリアを  
大学・企業で応援する

若手研究者:3,628名  
教授・准教授:431名

**RD**  
Research  
Development

研究応援プロジェクト

研究者の研究・開発・技術移転を  
企業と加速する

大学・研究機関:330機関  
研究費採択人数:567名

**FD**  
Frontier  
Development

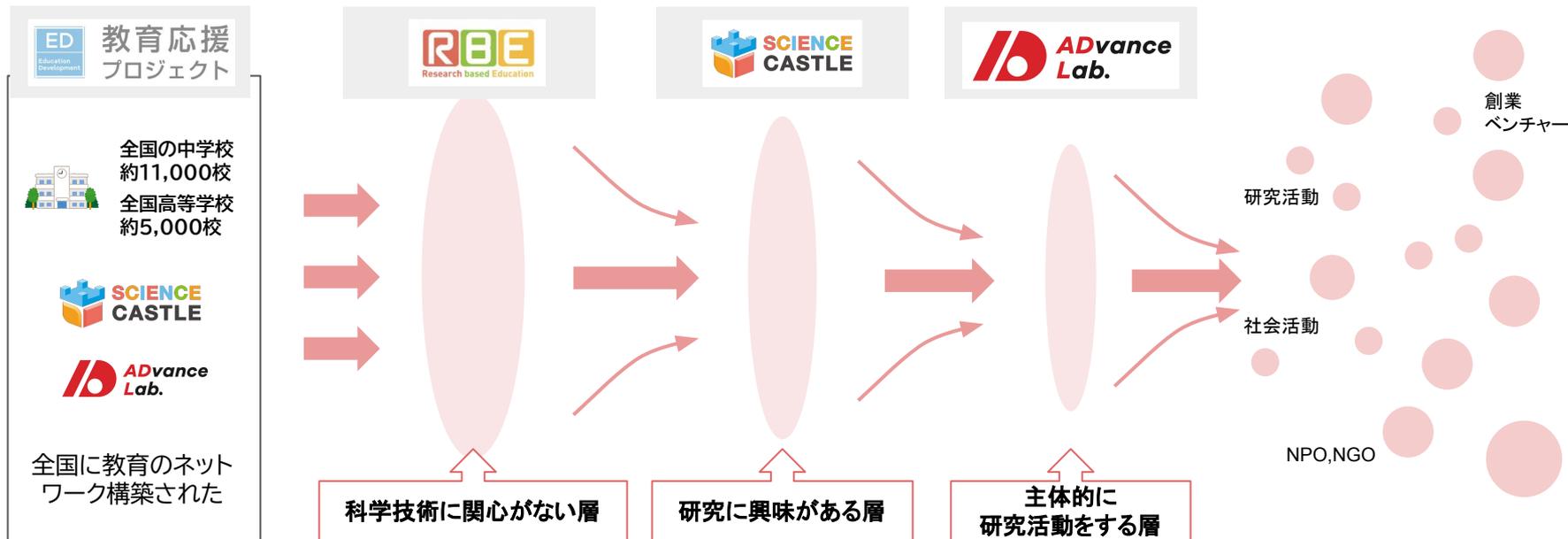
創業応援プロジェクト

大企業の新規事業を  
ベンチャー・大学と創出する

国内支援先:4,302チーム  
海外支援先:1,604チーム

# リバネスの次世代教育活動 | 次世代研究者の問いと情熱を一気通貫で育成する

科学技術のリテラシーを高め、次世代研究者を一気通貫で育成する基盤は、すでに社会に実装した。企業、大学・研究機関、財団、省庁、学校法人、金融機関と連携し、全国の中学・高校に広がる教育プラットフォームを通じて、興味喚起から研究体験、研究助成、学会までを一連の流れとして提供できる状態になった。



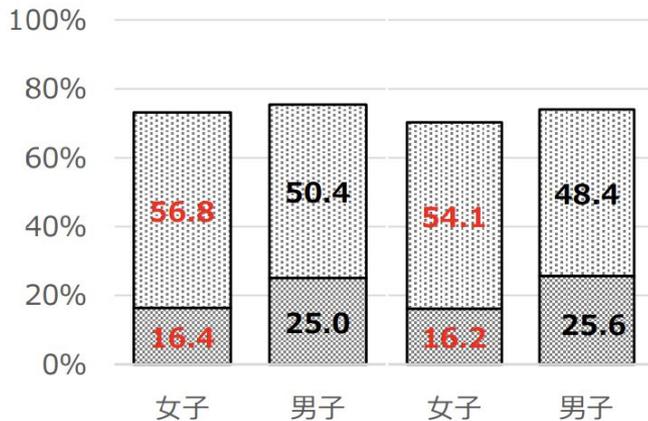
# 数学・理科の日常生活との結びつきは増えている一方で 職業との結びつきが希薄という課題が残る

数学、理科を勉強すると、  
日常生活に役立つ

中2数学

中2理科

■ 強くそう思う ■ そう思う

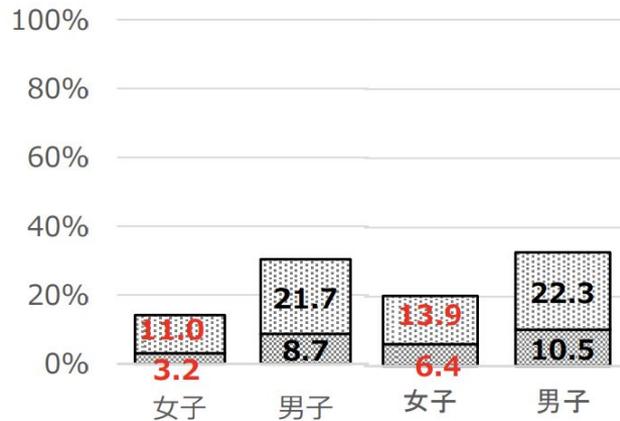


数学、理科を使うことが  
含まれる職業につきたい

中2数学

中2理科

■ 強くそう思う ■ そう思う



## 参考 | イギリスの調査事例

### 「Science Education Tracker 2023」(SET 2023)より

- エンジニアのキャリア形成を支援する非営利団体EngineeringUKと、英国の科学学会である王立協会(Royal Society)による定期調査レポート(2016年、2019年、2023年と3回これまでに実施)
- 調査対象者になったのは英国の国公立学校に通う11~18歳の就学者7,256人。

#### ■調査から浮かび上がったポイント

- 「理科が嫌い」ではなく、「自信・実感・つながりが持てない」
  - 好きになる前の子にとっては、「やってみる」が入口になる。
  - 体験が減ると、入口の手前で止まってしまう
- 科学分野で実験や実習といった体験型授業を通じた実験・体験・社会との接続を重視した教育が学習意欲、キャリア選択においてカギとなる

**「STEM離れ」は、意欲や能力の問題だけではなく、  
体験型授業が減っているという興味の入口の設計の問題でもある**

## 24年間の活動を通じ、重要だと考える次世代教育の形

### 生徒

自分ごとになることで、活動を  
ドライブする源動力となる



◎個が好きを極めることができる  
環境づくりが重要

### 教員

面白がっている教員がいること  
で、生徒にも伝播する



◎個々の教員がもつ外部ネット  
ワークの強化が肝

### 仕組み

地域課題とつながる探究活動は  
定着しつつある



◎地域は産業と、そして地域の  
外の社会、世界とつながる機会  
の創出

# 24年間の活動を通じ、重要だと考える次世代教育の形

## 生徒

自分ごとになることで、活動を  
ドライブする源動力となる

◎個が好きを極めることができる  
環境づくりが重要



小学4年生からリバネスクールへ通う。サイエンスキャッスル研究費THK賞でTHKの部品を使った給仕ロボットペンちゃんを発表し大会特別賞受賞。FIRST出場し受賞。2020年Face Shield Japanを設立し2000個のフェイスシールドの寄付を実施。孫正義育英財団第5期生。



サイエンスキャッスル  
2022中四国大会ポスター最優秀賞受賞。その後、日本生化学会銀賞、京都大学宇宙ユニットシンポジウム優秀賞、名古屋大学医学部医学系研究科システム生物学分野派遣。



サイエンスキャッスル  
2013関東大会ポスター発表。慶應義塾大学先端生命科学研究所入学。その後、環境マイクロバイオームの事業化を目指すスタートアップBIOTAを創業。

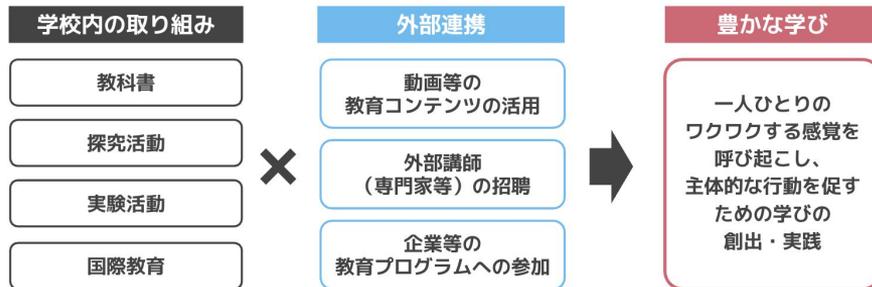
# 24年間の活動を通じ、重要だと考える次世代教育の形

## 教員

面白がっている教員がいることで、生徒にも伝播する

◎個々の教員がもつ外部ネットワークの強化が肝

社会と学校をつなげSTEAM教育を推進する  
ラーニングクリエイターの育成([未来の教室 2020年度実証事業](#))



## 外部機関とコミュニケーションをとるイベント実地調査



# 24年間の活動を通じ、重要だと考える次世代教育の形

## 仕組み

地域課題とつながる探究活動は  
定着しつつある

◎地域は産業と、そして地域の  
外の社会、世界とつながる機会  
の創出

## うみともShipプロジェクト

今治造船

Leave a Nest

2023年度テーマ

### 究極の船造り！ メガコンテナ船チャレンジ

造船業の要素を教育プログラム化。  
ものづくりの魅力を体感！

島国の日本において、海上輸送は欠かせない存在です。  
日本の貿易量の実に99.6%が海上輸送によるもので、  
船がなければ私たちの生活は成り立ちません。  
本プログラムでは、日常生活に必要な  
物資のほとんどを輸送している  
コンテナ船をテーマに、  
造船業におけるものづくりと哲学を体感します。  
また、海上輸送を支える海事産業の魅力についても学びます。



- 全国画一的な教育を実施すると、高卒後の人口流出が避けられない
- 題材として、地域の基幹産業を取り込むことが、次世代に地元の魅力を伝える機会となりうる
- 結果として、数学・理科の学び意欲向上につながる

# 中高生のための学会「サイエンスキャッスル」で企業とも混ざり合う



January



March



April



July

ASIA  
OctoberWORLD  
December2025  
Season

2026



# サイエンスキャッスルワールド2025パートナー一覧

## ■共催



## ■Science Castle World プロジェクトパートナー



University of Aizu



Asahi Soft Drinks Co., Ltd.



Astellas Pharma Inc.



ITO EN, LTD.



Imabari Shipbuilding Co., Ltd.



HASETORA SPINNING CO., LTD.



Hiroshima Institute of Technology



Focus Systems Corporation



Benesse Foundation for Children



Mipox Corporation



KAGOME CO.,LTD.



Keio University Faculty of Pharmacy



Japan Environment and Children's Study Programme Office, National Institute for Environmental Studies



SUPPORT Co., Ltd.



Pasco Shikishima Corporation



Sumitomo Mitsui Banking Corporation



YAMADA SHOKAI Holding Co., Ltd.



LINO A Co., Ltd.



Leave a Nest Capital Co., Ltd.



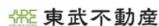
ROHTO Pharmaceutical Co., Ltd.



THK CO., LTD.



TOKAI CARBON CO., LTD.



TOBU REAL ESTATE CO., LTD.



JASTO



NEST EdLAB Co., Ltd.



LOTTE CO., LTD.

# 企業と次世代が対話できる仕組みづくり

## KENQ JOURNEY\*

『次世代・研究者・企業で地域の未来を考える』

研究発表に留まらず、「発表」から「対話」を進め、課題解決にむけた具体的な活動の第一歩を作ることを目的に実施します。中四国地域で生まれる研究や技術に中高生の好奇心や創造力を掛け合わせ、「中高生 × 企業 × 研究者」の三者が対話し、共に課題解決にむけて動き出す“場”を岡山に作ります。



## 株式会社LINO A※



次世代による次世代研究者のための仕組みづくり

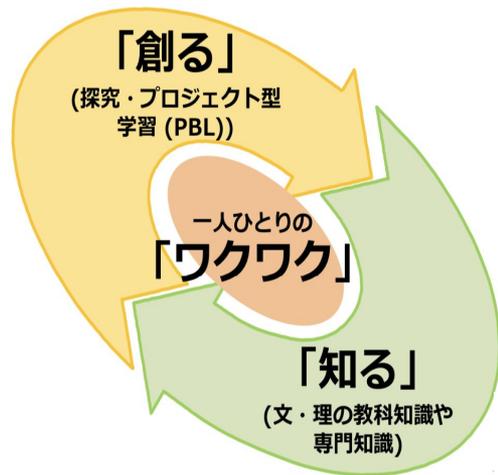
年齢や進学等の環境変化によらず、次世代の研究者たちが自らの情熱にもとづいて研究活動を継続できるしくみを創るために、高校生・学部生(10代後半～20代前半)の研究者と共に「ADvance Lab(次世代研究所)」を立ち上げた。



ADVANCE LAB



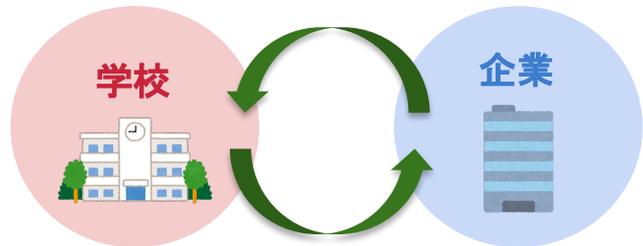
子ども一人ひとりの興味・好きを極める環境を、  
産業と密接しながら共創することが、理科教育の深化につながる



[経済産業省 未来の教室 webサイトより](#)

## Co-Education & Co-Incubation

社会からの様々なリソースの流入による  
真に開かれた教育課程の実現  
= 社会と学校のCo-Incubationによる  
日本社会全体の活性化



## 参考資料

- 令和4年1月 産業構造審議会 [資料](#)
- 令和4年度最終報告書「次世代育成投資のインセンティブ」に係る調査 [資料](#)
- 令和8年1月 経済産業省 第1回 産業界と教育現場の連携を推進するコーディネーターに関する研究会 [資料](#)